



2020年3月17日

## 「CASBEE®-ウェルネスオフィス評価認証取得支援コンサルティング」の提供開始

SOMPOリスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスク」）は、3月25日から、「CASBEE®-ウェルネスオフィス<sup>(\*1)</sup>評価認証取得支援コンサルティング」（以下「本コンサルティング」）の提供を開始します。

\*1 2002年以降国土交通省主導のもと産官学共同で開発されている、建築物を環境性能で評価・格付けするツール「CASBEE」（Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency：建築環境総合性能評価システム）のうち、建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取組みを評価するために2019年6月に開発されたもの。評価対象は建物用途が事務所の建築物、または複合用途建築物における事務所用途部分で、「S」「A」「B+」「B-」「C」の5つのランクにより評価されます。CASBEEには、他に、CASBEE 建築、CASBEE 不動産などのツールがあります。「CASBEE®」は、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構（以下「IBEC」）の登録商標です。

### 1. 背景

近年、PRI（責任投資原則）<sup>(\*2)</sup> や RPI<sup>(\*3)</sup>（責任不動産投資）が公表されて以降、不動産市場における ESG 投資への注目の高まりや、日本の「働き方改革」の流れ等により、建物利用者の健康性、快適性の維持・増進に寄与する「ウェルネスオフィス」が企業に求められています。

わが国にはグリーンビルディングの環境性能を明示するための制度として国土交通省主導のもと産官学共同で開発された「CASBEE」の評価認証制度<sup>(\*4)</sup>がありますが、2019年6月には建物利用者の健康性、快適性の維持・増進を支援する建物の仕様、性能、取組みを評価する「CASBEE-ウェルネスオフィス」（以下「CASBEE-WO」）が開発され、CASBEE-WO の評価認証<sup>(5)</sup>がスタートしています。

こうしたなか、SOMPOリスクは、本コンサルティングの提供を開始することとしました。

\*2 Principles for Responsible Investment の略で、国連環境計画金融イニシアティブが主導となって2006年に策定した原則。主に機関投資家向けに環境・社会・企業統治に配慮した資産運用を求めています。

\*3 Responsible Property Investing の略で、投資家が不動産に関する意思決定をするに際し、環境・社会・企業統治に配慮することをいいます。

\*4 IBEC 及び IBEC に認定された評価認証機関が行っています。SOMPOリスクは、2009年3月31日に「CASBEE-建築（新築、既存、改修）、短期使用、自治体版（第二号区分）」で、2018年6月28日に「CASBEE-不動産（第三号区分）」で、CASBEE 評価認証機関として IBEC から認定を受け、評価認証業務をしています。

\*5 CASBEE の評価認証は、評価員の資格を有する者により行われ、ツール毎に評価員の資格制度が設けられています。CASBEE-WO については、現在、評価員の資格が存在しないため、CASBEE 建築評価員あるいは CASBEE 不動産評価員による評価で先行認証制度による認証が実施されています。CASBEE-WO の評価員の資格制度の施行後は、評価に際し当該資格の有資格者であることが必要となる予定です。SOMPOリスクにおいても、当該資格制度の施行後、速やかに各担当者は資格を取得する予定です。

### 2. 本コンサルティングの概要

#### (1) 内容

CASBEE-不動産評価員<sup>(\*6)</sup>の資格者の他、建物及び設備に精通した一級建築士等の有資格者や CO2 削減・省エネに詳しい検証主任者<sup>(\*7)</sup>等の資格者が、CASBEE-WO で S ランク、または A ランクの評価取得を目標に、健康性・快適性、利便性、安全・安心性、運営管理、プログラムの各評価項目の評価を行います。評価認証の際には、申請書類の作成・申請対応までワンストップで支援します（詳細は<別紙>をご参照ください）。

(オプション(有償)で竣工図・完成図等の資料及び現地調査から把握した現状と目標値とのギャップ分析を行い、改善案を提案します。)

- \*6 IBEC主催の「CASBEE不動産評価員講習」を受講し、「CASBEE不動産評価員試験」に合格した上で、IBECに登録された者。CASBEE-不動産による評価及びCASBEE評価認証機関では評価認証をすることができます。
- \*7 東京都及び埼玉県が主催する講習会を修了し、登録された者。都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の「総量削減義務と排出取引制度」及び埼玉県地球温暖化対策推進条例の「目標設定型排出量取引制度」における特定温室効果ガス排出量等の検証を行うことができます。

## (2) 特長

SOMPOリスクには、建築及び設備の環境性能に加えて、企業の環境経営・ESG評価、環境マネジメントシステム等、環境・社会に関する多様な知見を持つ専門コンサルタントが、総合的な見地からコンサルティングを行います。

## 3. 受注目標

5件、1,000万円(オプションを除く)の受注を目指します。

## 4. 今後の展開

SOMPOリスクは、本コンサルティングを通じて不動産オーナーのウェルネスオフィスの取組みを支援し、建物利用者の健康性・快適性の維持・増進と、不動産の健康性、快適性向上に貢献してまいります。

### SOMPOリスクマネジメントについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社を中核とするSOMPOホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント(ERM)、事業継続(BCM・BCP)、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

### サービス内容に関するお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部  
コーポレート・リスクコンサルティング部 環境エネルギーグループ[担当:宮木(みやき)、富田]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL: 03-3349-5973 (直通)

### 報道機関の方からのお問い合わせ先

SOMPOリスクマネジメント株式会社  
総務部[担当:田所]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL: 03-3349-4330

以上

<別紙>本コンサルティングについて  
以下2つのメニューを提供します。

メニュー名称	内容	費用・期間 (*8)
①概略評価	S O M P O リスク独自の評価手法により、「認証取得を検討しているが、高ランク（S、Aランク）を取得できそうなのかが判断できない」「時間と費用をかけ全評価項目の評価を実施したが、希望の評価ランクが取得できなかった」等の不安や問題点を解消し、より効率的に確実な取得を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用 50万円（税抜）～</li> <li>・期間 資料受領後1週間</li> </ul>
②評価実施及び申請書類作成	評価認証の際には、評価認証申請に係る書類作成及び評価認証機関への申請手続き及び質疑応答・修正対応をワンストップで行います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・費用 120万円（税抜）～</li> <li>・期間 3か月～4か月</li> </ul>

\*8 対象物件の規模や支援内容等により異なります（費用には認証審査費用、オプションのギャップ分析の費用は含まれません。また期間には認証審査期間は含まれません）。